

## 14 主な故障状況と対処方法

製品が正常に動かない場合は、次の表をよくお読みいただき確認してください。

取扱説明書に掲載している部品の交換をされる場合は、交換方法をよくお読みいただき、適切に交換作業を行ってください。

以下に記載している対処方法を施しても、なお問題が解決しない場合、また、この取扱説明書に掲載していない部品の交換方法・調整方法につきましては、お買い上げの販売店または弊社までお問い合わせください。

また、処置方法の欄に※マークが付いている処置は電気工事・電気機器の取り扱い・修理などに精通されている方が行ってください。それ以外の方はご面倒ですがお買い上げの販売店または弊社までご連絡ください。

**⚠ 警告** 部品交換を行うときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。

故障修理についてのお問い合わせ先

富士インパルス株式会社

西日本技術サービス

大阪府豊中市庄内栄町 4-23-18

TEL 06-6335-1546

東日本技術サービス

千葉県流山市南流山 2-27-6

TEL 04-7150-5991

このような時は	ここを確認してください	対処方法
電源スイッチを ON にしてもディスプレイ表示が点灯しない	電源コンセントに電気がきていますか	作業場の電源に電気が来るようにセットしてください
	電源プラグは確実にコンセントに差し込まれていますか	電源プラグを確実にコンセントに差し込んでください
	電源プラグが破損していませんか	※電源コードを交換してください
	電源コードが断線していませんか	
	製品底部にあるヒューズが切れていませんか	ヒューズを交換してください
連続運転 OFF の時テーブルを押さえても圧着ゴムローラーが降りない（ピッと音がしない）	_____	※コントロール基板または電源基板の故障が考えられますので交換が必要です
連続運転 OFF の時テーブルを押さえても圧着ゴムローラーが降りない（ピッと音はする）	_____	※モーターの断線、及びコントロール基板または電源基板内部のモーター回路の故障が考えられますが、部品交換、修理方法が容易ではありませんのでお買い求めの販売店または、弊社まで修理をご依頼ください
シールの仕上がり状態が均一でない	圧着ゴムローラーが傷んでいませんか	圧着ゴムローラーを交換してください
電源スイッチが自動的に OFF になった	_____	※コントロール基板または電源基板の故障が考えられますので交換が必要です

処置方法の欄に※マークが付いている処置は電気工事・電気機器の取り扱い・修理などに精通されている方が行ってください。それ以外の方はご面倒でもお買い上げの販売店または、弊社までご相談ください。

このような時は	ここを確認してください	対処方法
加熱ランプは点灯しているが、ヒーターが加熱しない、シールできない	電極とヒーターの接触が悪くなっていますか	ヒーターと電極の接触する金属部分をサンドペーパーなどで磨いてください
	電極にきているトランスからの黒線がはずれていませんか	※電極にきているトランスからの黒線を確実に取り付けてください
加熱時間が設定した時間より長すぎるフィルムが溶ける	フレームが熱くなっていませんか (加熱時間が変化していなくてもフレームの温度が上昇しているとフィルムが溶けたりすることがあります)	冷めるのを待って、作業間隔を長めにしてください
	—————	※コントロール基板または電源基板の故障が考えられますので交換が必要です
ヒーターが切れやすい	加熱時間の設定が長すぎませんか	シールができる最短の加熱時間に設定し直してください
	冷却時間の設定が短すぎませんか	冷却時間を充分にとるように設定してください
	ガラステープやサーコンシートが破損していませんか	ガラステープ、サーコンシートを交換してください
シールがきれいにできない	テフロン、ガラステープやサーコンシートが破損していませんか	テフロン、ガラステープやサーコンシートを交換してください
	冷却時間の設定が短すぎませんか	冷却時間を充分にとるように設定してください
シールの仕上がり状態が左右で異なる(片側だけが溶けるなど)	圧着ゴムローラーが降りたとき圧着ゴムローラーとフレームの間に片側だけに隙間がありませんか	隙間がある場合は弊社またはお買い上げ販売店まで修理をご依頼ください
加熱ランプが点灯したままでヒーター、テフロンが焼けてしまう	—————	※コントロール基板または電源基板または、電源スイッチの故障が考えられますので交換が必要です
シールされずに圧着ゴムローラーが初期状態に戻り、プープーとブザーが鳴る。(カウンタ値も増えない)	—————	※マイクロスイッチの動作不良が考えられます。頻繁に発生する場合はマイクロスイッチの調整が必要です。お買い上げ販売店または弊社まで修理をご依頼ください

処置方法の欄に※マークが付いている処置は電気工事・電気機器の取り扱い・修理などに精通されている方が行ってください。それ以外の方はご面倒でもお買い上げの販売店または、弊社までご相談ください。

## 15 主なエラーメッセージと対処方法

エラー表示	故障箇所または原因	修理及び処置方法方法
ディスプレイ表示が  を点滅する	ノイズの影響でコントロールパネルの設定値が異常な値になった	電源スイッチを OFF にしてコントロールパネルの設定をやり直す 頻繁に 3333 が表示する場合は近くに高周波装置が使用されていないか確認してください 使用されている場合はできるだけ製品から離して使用するか同じコンセントに接続しないようにしてください
ディスプレイ表示が  を点滅する	加熱用マイクロスイッチの故障	※加熱用マイクロスイッチ（マイクロスイッチ B）の故障が考えられますので交換が必要です
	モーターが作動していない	※モーターの故障が考えられますので交換が必要です
ディスプレイ表示が  を点滅する	指などを挟んで圧着ゴムローラーが初期状態の位置に戻った	電源スイッチを OFF にして作業を再開してください
	加熱マイクロスイッチの故障	※加熱用マイクロスイッチ（マイクロスイッチ B）の故障が考えられますので交換が必要です
	クランクホルダーがマイクロスイッチの動作レバーに届いていないため、圧着ゴムローラーが前進してくるが、初期状態に戻ってしまう。	※圧着ゴムローラーが前進した状態で、マイクロスイッチが入るようにマイクロスイッチの位置を調整してください
	モーターの動きが悪くなった	※モーターの故障が考えられますので交換が必要です
ディスプレイ表示が  を点滅する	後退位置マイクロスイッチの故障または破損	※後退位置マイクロスイッチ（マイクロスイッチ A）の故障が考えられますので交換が必要です
	モーターが逆回転しない	※モーターの故障が考えられますので交換が必要です

処置方法の欄に※マークが付いている処置は電気工事・電気機器の取り扱い・修理などに精通されている方が行ってください。それ以外の方はご面倒でもお買い上げの販売店または、弊社までご相談ください。